

ガラスにまつわるエトセトラ

妖精の森ガラス美術館 三浦 和

今回はガラス美術館の収蔵作品についてのお話です。

7月11日から夏期展覧会「Glass Zoo ～ガラスの動物たち～」が始まっていますが、その中の展示作品に妖精の森ガラス（鏡野町オリジナルウランガラス）を使って制作された作品があります。

この作品は展覧会出展作家をガラス美術館にお呼びし、妖精の森ガラスを使って制作していただいた作品です。完成した作品は展覧会で展示発表し、展覧会終了後はガラス美術館の収蔵作品として保管、管理しながら、冬期の収蔵作品展等で再発表しています。

「Glass Zoo」展では3人の出展作家の中から加倉井秀昭さんをお呼びして制作をしていただきました。

これまでも様々な作家が作った妖精の森ガラス作品を収蔵しており、総数は現在70～80点程あります。日本のガラス作家たちが制作したウランガラス作品を収蔵しているのは世界でも妖精の森ガラス美術館だけです。今年も秋～冬の期間は収蔵作品展を開催します。ここでしか見ることのできない作品をお見逃しなく！



加倉井さんは妖精の森ガラスで動物を制作してくれました。



フェネック（キツネの仲間）や鳥、魚など。新しい収蔵作品たちです。

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888

林業スキルアップ講習会参加者募集

林業スキルアップ講習会を開催します！これから林業を始めたい方や自分の山の手入れをしたい方、地域内の林家等を対象に、伐木技術の向上と林業災害予防を図るため、チェーンソーの扱い方や、伐倒技術などの講習を開催しますので、興味のある方はぜひお申込みください。

○研修スケジュール

	講習内容	日時 (9:00～17:00)
第1回	チェーンソー等作業講習	9月22日
第2回	伐倒技術等講習	9月29日
第3回	かかり木処理講習	10月6日

※10月13日、10月20日を予備日としています。

○募集人数 10名程度

※全3回の受講を原則としますが、個別の研修のみの受講を希望される場合は、ご相談ください。応募者多数の場合は、全3回の受講を希望する方を優先し、抽選により受講者を決定します。

○参加費 無料

※ただし、昼食を希望される場合は昼食代として1日1,000円をいただきます。

○講習場所 鏡野町真経地内 山林

※鏡野町役場に集合し、乗り合わせて移動します。

お問い合わせ先 鏡野町産業観光課内 鏡野町森林づくり協議会事務局
電話 (0868) 54-2987 FAX (0868) 54-3662

雑損控除について

自然災害により被害を受けた納税義務者は、災害のためにやむを得ず支出した土砂等を除去するための費用、住宅家財等の原状回復のための費用などが所得から控除される場合がありますので、被害を受けた年度の申告相談（確定申告）に罹災証明又は被災証明及びそれらの費用がわかる領収書等を持参してください。

また、災害によって保険金等が支払われた場合はその金額がわかるものも持参してください。

お問い合わせ先

鏡野町住民税務課
電話 (0868) 54-2985